



電話機

- [その Cisco IP 会議用電話 7832 \(1 ページ\)](#)
- [新規および変更情報 \(2 ページ\)](#)
- [電話機のセットアップ \(5 ページ\)](#)
- [電話機のアクティブ化とサインイン \(6 ページ\)](#)
- [セルフケア ポータル \(7 ページ\)](#)
- [Cisco IP 電話 7832 のボタンおよびハードウェア \(9 ページ\)](#)
- [電話ファームウェアとアップグレード \(13 ページ\)](#)
- [省電力 \(14 ページ\)](#)
- [追加のヘルプと情報 \(14 ページ\)](#)

その Cisco IP 会議用電話 7832



電話機は 360 度の無指向性高感度マイクを備えています。最大で 2.1 m (7 フィート) 離れた場所からでも、相手にはっきりと聞こえます。また、携帯電話やその他のワイヤレスデバイスからの干渉に抵抗する技術が採用されており、妨害のないクリアな通信の提供を保證します。

他のデバイスと同様に、Cisco IP 電話は設定し、管理する必要があります。これらの電話機は、次のコーデックのエンコードとデコードを行います。

- G.711 a-law
- G.711 mu-law
- G.722
- G.722.2 AMR-WB
- G.729a/G.729ab
- G.726
- iLBC
- Opus
- iSAC



注意 セル方式の電話、携帯電話、GSM 電話、または双方向ラジオを Cisco IP 電話のすぐ近くで使用すると、相互干渉が発生することがあります。詳細については、干渉が発生するデバイスの製造元のマニュアルを参照してください。

Cisco IP 電話は、コール転送や転送、リダイヤル、短縮ダイヤル、会議コール、ボイスメッセージングシステムへのアクセスなど、従来のテレフォニー機能を提供します。Cisco IP 電話では、さらにその他の各種の機能も提供します。

さらに、Cisco IP 電話はネットワーク デバイスであるため、詳細なステータス情報を電話機から直接取得することができます。この情報は、ユーザが IP 電話を使用しているときに生じた問題をトラブルシューティングするのに役立ちます。また、アクティブコールに関する統計情報や、ファームウェアのバージョンも電話機で取得できます。

機能のサポート

新規および変更情報

以下のセクションの情報を参照すると、マニュアルの変更内容を理解できます。各セクションには、主な変更点が記載されています。

ファームウェアリリース 14.1(1) の新規および変更情報

ファームウェア リリース 14.1(1) にはユーザーガイドの更新は必要ありません。

ファームウェアリリース 14.0(1) の新規および変更情報

表 1: 新規および変更情報

機能	新機能および変更情報
ハントグループの機能拡張	最近の通話リスト

ファームウェアリリース 12.8(1) の新規および変更情報

表 2: ファームウェアリリース 12.8(1) の新規および変更情報

機能	新しいまたは変更されたコンテンツ
電話データの移行	

ファームウェア リリース 12.7(1) の新機能および変更された機能

次の表に、ファームウェアリリース 12.7(1) で加えられた変更を示します。

表 3: ファームウェアリリース 12.7 (1) に関する Cisco IP 会議用電話 7832 ユーザガイドの改訂

改訂	更新されたセクション
コールアラートのハントグループコール用に更新されました	ハントグループ内のコールへの応答
一般的な変更	特定の状況において、ビジーの番号をダイヤルしたユーザが、再発注トーンを受信しました。このリリースでは、ユーザは話中音が聞こえます。 新規セクション 電話のアイコンを使用 (12 ページ)

ファームウェア リリース 12.1(1) の新規および変更情報

ファームウェア リリース 12.6(1) にはユーザガイドの更新は必要ありません。

ファームウェア リリース 12.5(1) SR3 の新規および変更情報

次の表は、ファームウェアリリース 12.5 (1) SR3 に対して行われた変更を示しています。

表 4: ファームウェアリリース 12.5(1)SR3 に関する Cisco IP 会議用電話 7832 ユーザガイドの改訂

改訂	新規または更新されたセクション
新しいトピック	電話機のキーパッド文字 (11 ページ)

ファームウェア リリース 12.5(1) SR2 の新規および変更情報

ファームウェアリリース 12.5 (1) SR2 に関するユーザガイドの更新は必要ありません。

ファームウェアリリース 12.5 (1) SR2 は、ファームウェアリリース 12.5 (1) およびファームウェア 12.5 (1) SR1 に代わるものです。ファームウェアリリース 12.5 (1) およびファームウェアリリース 12.5 (1) SR1 は、ファームウェアリリース 12.5 (1) を優先して使用が延期されています。

ファームウェアリリース 12.5 (1) SR1 の新規および変更情報

次の表は、ファームウェアリリース 12.5 (1) SR1 に対して行われた変更を示しています。

表 5: ファームウェアリリース 12.5(1)SR1 に関する Cisco IP 会議用電話 7832 ユーザガイドの改訂

改訂	新規または更新されたセクション
アクティベーションコードによるオンボーディング	アクティベーションコードオンボーディングで接続する (5 ページ)

ファームウェア リリース 12.5(1) の新規および変更情報

ファームウェア リリース 12.5(1) に必要な更新はありませんでした。

ファームウェア リリース 12.1(1) の新規および変更情報

次の表に、ファームウェアリリース 12.1 (1) に加えられた変更を示します。

表 6: ファームウェアリリース 12.1 (1) に関する Cisco IP 会議用電話 7832 ユーザガイドの改訂

改訂	新規または更新されたセクション
Expressway 経由モバイルおよび Remote Access のサポート	<ul style="list-style-type: none"> ネットワークへの接続 (5 ページ) Expressway への接続 (6 ページ)

改訂	新規または更新されたセクション
CMC と FAC のサポート	課金コードまたは承認コードを必要とするコール

電話機のセットアップ

電話機のセットアップとネットワーク接続は管理者が行います。電話機の設定と接続が完了していない場合は、管理者に手順を問い合わせてください。

会議電話機への給電方法

会議用電話には、次のいずれかの電源からの給電が必要です。

- LAN 経由の Power over Ethernet (PoE)。
- Cisco IP 電話パワー インジェクタ。

ネットワークへの接続

電話機をネットワークに接続する必要があります。

電話機をネットワークに接続すると、次のように電話機が設定される場合があります。

- Expressway 経由モバイルおよび Remote Access：管理者が Expressway 経由モバイルおよび Remote Access を設定していて、電話機がネットワークに接続されている場合、Expressway サーバに自動的に接続されます。

アクティベーションコード オンボーディングで接続する

ネットワークがこの機能をサポートするように設定されている場合、アクティベーションコード オンボーディングを使用して、会社の電話ネットワークに接続することができます。

アクティベーションコードを入力する

アクティベーションコードは、新しい電話機の設定に使用されます。1 回のみ使用でき、1 週間後に有効期限が切れます。コードがわからない場合や新しいコードが必要な場合は、管理者に連絡してください。

手順

-
- ステップ 1** アクティベーション画面にアクティベーションコードを入力します。
 - ステップ 2** [送信] を押します。
-

Expressway への接続

手順

ユーザ名とパスワードを入力します。

電話機のアクティブ化とサインイン

場合によっては、電話機をアクティブ化したり、電話機にサインインしたりする必要が生じることがあります。電話機に対してアクティブ化を一度行うことで、電話機がコール制御システムに接続されます。サインインおよびアクティブ化のクレデンシャルはシステム管理者より与えられます。

電話機へのサインイン

始める前に

ユーザ ID と PIN（暗証番号）またはパスワードを管理者から取得します。

手順

ステップ 1 [ユーザ ID (User ID)] フィールドにユーザ ID を入力します。

ステップ 2 [PIN] または [パスワード (Password)] フィールドに PIN またはパスワードを入力して、[送信 (Submit)] を押します。

別の電話機からの内線へのサインイン

Cisco Extension Mobility を使用すると、ネットワーク内の別の電話機にログインして、それを自分の電話機と同じように動作させることができます。ログインした後、その電話機には、電話回線、機能、設定済みサービス、ウェブベースの設定などの自分のユーザプロフィールが適用されます。Cisco Extension Mobility サービスのセットアップは管理者が行います。

始める前に

ユーザ ID と PIN（暗証番号）を管理者から取得します。

手順

- ステップ1 [アプリケーション (Applications)]  を押します。
- ステップ2 [エクステンションモビリティ (Extension Mobility)] を選択します (名前は異なる場合があります)。
- ステップ3 ユーザー ID と PIN を入力します。
- ステップ4 プロンプトが表示されたら、デバイス プロファイルを選択します。

別の電話機で内線からログアウトする

手順

- ステップ1 [エクステンションモビリティ (Extension Mobility)] を選択します。
- ステップ2 [はい (Yes)] を押してログアウトします。

セルフケア ポータル

コンピュータからアクセス可能なセルフ ケア ポータル Web サイトで、いくつかの電話機設定をカスタマイズできます。セルフケア ポータルは、組織の Cisco Unified Communications Manager の一部です。

セルフケア ポータルにアクセスするための URL、およびユーザー ID とパスワードが管理者から通知されます。

セルフ ケア ポータルでは、電話機の機能、回線設定、電話サービスを制御できます。

- 電話機の機能には短縮ダイヤル、サイレント機能、個人用アドレス帳などがあります。
- 回線の設定は、電話機の特定の電話回線 (電話番号) に影響します。回線設定には、不在転送、ビジュアルおよびオーディオ メッセージ インジケータ、呼出音のパターン、その他の回線固有の設定が含まれます。
- 電話機サービスには、特別な電話機の機能、ネットワーク データ、Web ベースの情報 (株式相場、映画情報など) が含まれます。電話サービスを電話機で利用するには、その前にセルフ ケア ポータルを使って電話サービスを登録する必要があります。

セルフ ケア ポータルを使用して設定できるいくつかの機能を次の表に示します。詳細については、ご使用のコール制御システムに関するセルフ ケア ポータルのマニュアルを参照してください。

表 7: 自己管理ポータルで利用できる機能

機能	説明
コール転送	電話で自動転送が有効になっているときに着信を受ける番号を使用します。セルフケアポータルを使用すると、より複雑なコール転送機能（回線がビジー状態の場合の動作など）をセットアップすることができます。
追加の電話機	固定電話と同じ電話番号で電話を発信/受信するために使用する、携帯電話などの追加の電話を指定します。また、特定の番号からのコールが携帯電話に送信されるのを制限または許可するために、連絡先のブロックや選好を定義することもできます。さらに、追加の電話機をセットアップするときには、次の機能も設定できます。 <ul style="list-style-type: none"> • シングルナンバーリーチ：自分のデスクフォンに着信したとき、追加の電話機の着信音を鳴らすかどうかを指定します。 • モバイルコール：追加の電話機が携帯電話である場合、モバイルコールからデスクフォンに、またはデスクフォンのコールから携帯電話に転送されるようセットアップできます。
短縮ダイヤル	短縮ダイヤル番号に電話番号を割り当てると、その相手にすばやく電話をかけることができます。

関連トピック

[モバイルコネクトを使用した通話](#)

[短縮ダイヤル](#)

[コールの転送](#)

短縮ダイヤル番号

電話機で番号をダイヤルする際には、一連の数字（ディジット）を入力します。短縮ダイヤル番号を設定する際には、コールに必要なすべてのディジットを短縮ダイヤル番号に含める必要があります。たとえば、外線に接続するために9をダイヤルする必要がある場合は、9番を押してからダイヤルしたい番号を押してください。

また、ダイヤルする他のディジットを番号に追加することもできます。追加のディジットの例として、会議アクセスコード、内線、ボイスメールパスワード、承認コード、課金コードなどがあります。

ダイヤル文字列に含めることができる文字はつぎのとおりです。

- 0～9
- シャープ (#)
- アスタリスク (*)

- コンマ (,) : 一時停止記号であり、ダイヤリング中に2秒の遅延を挿入します。複数のカンマを連続させることができます。たとえば、2つのカンマ (,,) は、4秒間のポーズを表します。

ダイヤル文字列の規則は次のとおりです。

- ダイヤル文字列の各部分を分離するには、カンマを使用します。
- 短縮ダイヤル文字列では、常に課金コードの前に承認コードを含める必要があります。
- 文字列内の承認コードと課金情報コードの間に1つのコンマが必要です。
- 承認コードおよび追加のディジットを含む短縮ダイヤルには、短縮ダイヤルラベルが必要です。

短縮ダイヤルを設定する前に、ディジットシーケンスを手動で少なくとも1回ダイヤルしてみても、内容が正しいことを確認してください。

短縮ダイヤルの承認コード、課金コード、および追加のディジットは、電話機の通話履歴に保存されません。短縮ダイヤルを使って宛先に接続した後に **[リダイヤル (Redial)]** を押すと、電話機に必要な承認コード、課金情報コード、または追加の数字を手動で入力するよう求められます。

例

承認コードと課金コードが必要な状況で、特定の内線の相手に電話するために短縮ダイヤル番号をセットアップするには、次の要件を考慮してください。

- 外線の **9** をダイヤルする必要があります。
- 通話先の番号は **5556543** です。
- 承認コード **1234** を入力する必要があります。
- 課金コード **9876** を入力する必要があります。
- 4秒ほど待機します。
- 電話がつながった後、内線 **56789#** をダイヤルする必要があります。

このシナリオでは、短縮ダイヤル番号は **95556543,1234,9876,,56789#** となります。

関連トピック

[課金コードまたは承認コードを必要とするコール](#)
[電話機のキーパッド文字 \(11 ページ\)](#)





Cisco IP 電話 7832 のボタンおよびハードウェア

次の図は Cisco IP 会議用電話 7832 です。

図 1: Cisco IP 会議用電話 7832 の各ボタンと機能



次の表に、Cisco IP 会議用電話 7832 の各ボタンを示します。

1	ミュート バー	 ミュートバーは、マイクロフォンのオン/オフを切り替えます。マイクロフォンをミュートにすると、LEDバーが赤く点灯します。
2	LED バー	コール状態を示します。 <ul style="list-style-type: none"> • 緑、点灯：アクティブ コール • 緑（点滅）：着信コール • 緑（速い点滅）：保留中のコール • 赤、点灯：ミュート中のコール
3	ソフトキー ボタン	 機能とサービスにアクセスします。
4	ナビゲーションバーと [選択 (Select)] ボタン	 メニューをスクロールして項目を強調表示し、強調表示された項目を選択できます。 アイドル状態の電話機で、[上 (Up)] を押すと最近の通話リストにアクセスでき、[下 (Down)] を押すとお気に入りリストにアクセスできます。
5	[音量 (Volume)] ボタン：	 スピーカーフォンの音量（オフフック）と着信音の音量（オンフック）を調整します。 音量を変更するとLEDバーが白く点灯し、音量の変化を表示します。

電話機のキーパッド文字

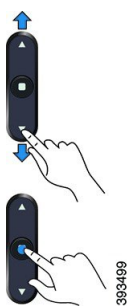
電話機のキーパッドでは、文字、数字、および特殊文字を入力できます。2~9キーを押して、文字と数字を取得します。特殊文字には、1、ゼロ (0)、アスタリスク (*)、およびシャープ (#) キーを使用します。次の表は、英語ロケール用の各キーの特殊文字を示しています。他のロケールにも独自の文字があります。

表 8: キーパッドの特殊文字

キーパッドキー	特殊文字を使用する
1	/.@:;=?-_&%
0	(space), ! ^ ' "
アスタリスク (*)	+ * ~ ` < >
シャープ (#)	# \$ £ □ \ () { } []

会議電話のメニュー操作

ナビゲーションバーを使用してメニューをスクロールできます。ナビゲーションバーの内側の [選択 (Select)] ボタンを使用して、メニュー項目を選択します。



メニュー項目にインデックス番号がある場合は、キーパッドでインデックス番号を入力して項目を選択できます。

会議電話のソフトキー

ソフトキーを使用して電話機の機能を操作できます。ソフトキーは画面の下にあり、ソフトキーの上の画面に表示されている機能にアクセスできます。ソフトキーは、その時点で実行している操作に応じて変化します。

さらに多くのソフトキー機能が利用できることを意味することを示します。

会議電話の画面

電話画面には、電話番号、アクティブコールのステータス、ソフトキーなど、その電話機に関する情報が表示されます。スクリーンにはヘッダー行、中央セクション、フッター行の3つのセクションがあります。




1	スクリーンの最上部にはヘッダー行があります。ヘッダー行には現在の日時と電話番号が表示されます。
2	電話画面の中央にはコールまたは回線に関連する情報が表示されます。
3	画面の最下行にはソフトキーのラベルが表示されます。各ラベルは、スクリーンの下にあるソフトキー ボタンのアクションを示しています。

電話のアイコンを使用

電話画面にたくさんのアイコンが表示されます。このセクションでは、共通アイコンの画像が提供されます。

アイコンは画面に応じて、カラーまたはグレースケールで表示されます。

通話履歴

アイコン	説明
	着信コール
	発信コール
	不在着信

電話画面のクリーニング

手順

電話機の画面が汚れている場合は、柔らかく乾いた布で拭いてください。

注意 電話機に対して液体や粉末を使用しないでください。電話機の部品に入り込み、故障の原因になる可能性があります。

通話と回線の違い

本書で電話機の使用法を説明する際に使っている回線 およびコール という用語には、かなり独特な意味合いがあります。

- アクティブとなり得るコールは常に1つに限定されるので、他のコールはすべて自動的に保留状態になります。

たとえば2つの回線があり、各回線で4つのコールがサポートされる場合、一度に最大8つの接続コールが存在する可能性があります。これらのうち1つだけがアクティブで、他の7つは保留中のコールとなります。

電話ファームウェアとアップグレード

電話機には、あらかじめファームウェアがインストールされています。これは、通話制御システムに固有のファームウェアです。

管理者が電話機のファームウェアをアップグレードする場合があります。新しいファームウェアを使用するためには電話機のリセットが必要になるため、このアップグレードは電話機を使用していないときに行われます。

電話機アップグレードの延期

新しいファームウェアが利用可能になると、電話機に [アップグレード準備完了 (Ready to upgrade)] ウィンドウが表示され、タイマーが 15 秒のカウントダウンを開始します。何も操作しなければ、アップグレードが続行されます。

ファームウェアアップグレードは、1 時間延期できます。延期は 11 回まで可能です。また、アップグレードは、コールを発信または着信している際にも延期されます。

手順

電話機のアップグレードを延期するには、[遅延 (Delay)] を押します。

電話機ファームウェアアップグレードの進捗状況の確認

電話ファームウェアのアップグレード中に、アップグレードの進行状況を表示できます。

手順

[終了 (Exit)] を押します。

省電力

管理者は、次のオプションを使用してユーザの電話機の画面で使用する電力量を減らすことができます。

- 省電力：電話機が一定時間非アクティブ状態になるとバックライトや画面がオフになります。
- Power Save Plus：勤務スケジュールに基づいて設定された時間で、電話スクリーンのオン/オフが切り替わります。勤務時間や勤務日が変更になった場合は、電話機を再設定するよう管理者に依頼してください。
- 電源オフの 10 分前に 4 回の呼出音
- 電源オフの 7 分前に 4 回の呼出音
- 電源オフの 4 分前に 4 回の呼出音

電話機がアクティブな場合は、電源シャットダウンの通知は電話機が非アクティブになってから設定時間が過ぎた後に実行されます。

電話機の電源を入れる

電話機の省エネがオフになっているときには、電話画面は空白で、[選択 (Select)] ボタンが点灯します。

手順

[選択 (Select)] を押して電話機を再度オンにします。

追加のヘルプと情報

電話機で利用可能な機能について不明な点がございましたら、管理者にお問い合わせください。

Cisco ウェブサイト (<https://www.cisco.com>) には電話機と通話制御システムに関する詳細が掲載されています。

アクセシビリティ機能

Cisco IP 会議用電話 7832 には、視覚障がい、聴覚障がい、および運動障がいを持つユーザーのためのアクセシビリティ機能があります。これらの機能の多くが標準装備ですので、障がいを持つユーザーは特別な設定をせずにそれらの機能にアクセスできます。

このドキュメント内の「電話機のサポートページ」という用語は、ユーザーが特定の機能をセットアップするためにアクセスする Web ページを指します。Cisco Unified Communications Manager (リリース 10.0 以降) では、これらのページは、セルフケアポータルになっています。Cisco Unified Communications Manager (リリース 9.1 以前) では、これらのページはユーザーオプションの Web ページにあります。

詳細については、次の場所にある電話機のユーザーガイドを参照してください。

<http://www.cisco.com/c/en/us/support/collaboration-endpoints/unified-ip-phone-7800-series/products-user-guide-list.html>

シスコでは、組織のニーズに合った、アクセシビリティ機能搭載の製品および技術の設計や提供に取り組んでいます。シスコおよびシスコによるアクセシビリティへの取り組みに関する詳細については、次の URL を参照してください。 <http://www.cisco.com/go/accessibility>

の

会議電話はセットアップがほとんどまたはまったく不要な標準アクセシビリティ機能を備えています。

図 2: 聴覚障がい者向けのアクセシビリティ機能



次の表に、Cisco IP 会議用電話 7832 の聴覚障害者向けのアクセシビリティ機能を示します。

表 9: 聴覚障がい者向けアクセシビリティ機能

項目	アクセシビリティ機能	説明
1	LED バー	<p>電話画面に現在の状態が表示され、LED バーは次の情報を提供します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 緑、点灯：アクティブ コール • 緑（点滅）：着信コール • 緑（速い点滅）：保留中のコール • 赤、点灯：ミュート中のコール
2	電話の状態およびメッセージ待機インジケータのビジュアル通知	<p>電話画面に現在の状態が表示されます。</p> <p>メッセージがあると、電話画面にメッセージが表示されます。また、電話には音声でのメッセージ待機インジケータも搭載されています。</p> <p>可聴ボイス メッセージ インジケータを変更するには、セルフケアポータルにサインインし、メッセージインジケータの設定にアクセスします。ユーザは、設定のオンとオフを変更できます。</p> <p>管理者も設定を変更できます。</p>
3	調整可能な呼出音、音の間隔、および音量	<ul style="list-style-type: none"> • [設定 (Settings)] > [設定 (Preferences)] に順に選択し、呼出音を変更します。 • 電話機の呼出音の音量レベルを調節します。コール中でない場合は、[音量 (Volume)] を押して、音量を調節します。 <p>音量を調整すると、LED バーが白色で点灯してボリュームの増減を示します。</p> <p>管理者も設定を変更できます。</p>

視覚障がい者向けアクセシビリティ機能

電話機には、少しの設定または設定不要で使用できる標準のアクセシビリティ機能が搭載されています。

図 3: 視覚障がい者向けアクセシビリティ機能



次の表に、Cisco IP 会議用電話 7832の視覚障害者向けアクセシビリティ機能を示します。

表 10: 視覚障がい者向けアクセシビリティ機能

項目	アクセシビリティ機能	説明
1	[ミュート (Mute)] ボタン <ul style="list-style-type: none"> このボタンはLEDバーと画面の上にあります。 	[ミュート (Mute)] ボタンを使用してマイクロフォンのオン/オフを切り替えます。マイク音声ミュートになっているとき、LEDバーは赤色に点灯します。ミュートをオンにすると、電話機でピープ音が1回鳴り、ミュートをオフにすると、電話機でピープ音が2回鳴ります。
2	LEDバーによる着信コールの高コントラストの可視および可聴アラート <ul style="list-style-type: none"> LEDバーは、[ミュート (Mute)] ボタンと画面の間にあります。 	ユーザに着信を知らせます。着信中はLEDが点滅します。 色による電話のステータス表示： <ul style="list-style-type: none"> 緑、点灯：アクティブコール 緑（点滅）：着信コール 緑（速い点滅）：保留中のコール 赤、点灯：ミュート中のコール
3	Cisco IP 電話のコントラストを調節可能なバックライト付きグレースケールLCD画面	電話画面のコントラストを調整できます。

項目	アクセシビリティ機能	説明
4	ソフトキー <ul style="list-style-type: none"> • LCD のすぐ下にあるボタンです。 	特別な機能にアクセスできます。 LCD に機能が表示されます。
5	ナビゲーションクラスタ (ナビゲーションバーと[選択 (Select)]ボタンを含む) <ul style="list-style-type: none"> • ナビゲーションクラスタはキーパッドの右にあります。 	ナビゲーションバーを使用して電話機の LCD で上下に移動できます。 [選択 (Select)]ボタンはナビゲーションバーの中央にあります。
6	標準の 12 キー レイアウト	既存または使い慣れているキーポジションを使用できます。5 番キーには突起が付いています。
7	音量 キー <ul style="list-style-type: none"> • このキーは、キーパッドの左側にあります。 	呼出音や音声の音量を調節できます。 音量を上げる場合はロッカーキーの上側を押します。音量を下げる場合はロッカーキーの下側を押します。 音量を調整すると、LED バーが白色で点灯してボリュームの増減を示します。

運動障がい者向けアクセシビリティ機能

会議電話はセットアップがほとんどまたはまったく不要な標準アクセシビリティ機能を備えています。

図 4: 運動障がい者向けアクセシビリティ機能



次の表に、Cisco IP 会議用電話 7832 の運動障害者向けアクセシビリティ機能を示します。

表 11: 運動障がい者向けアクセシビリティ機能

項目	アクセシビリティ機能	説明
1	LED バー	電話機の状態は次のとおりです。 <ul style="list-style-type: none"> • 緑、点灯：アクティブ コール • 緑（点滅）：着信コール • 緑（速い点滅）：保留中のコール • 赤、点灯：ミュート中のコール
2	触覚認識によるボタンおよび機能（5 番キーにある突起を含む）	電話機のキーの位置が簡単にわかります。たとえば、5 番キーには突起があるため、これによって他のキーの位置がわかります。

サードパーティのアクセシビリティ アプリケーション

シスコは、パートナーと緊密に連携して、シスコ製品とソリューションのアクセシビリティとユーザビリティを補完するソリューションを提供しています。サードパーティ製のアプリケーションとして、Cisco IP 電話でのリアルタイム字幕生成、聴覚障がい者向けテキスト電話（TDD/TTY）、リアルタイム テキスト（RTT）、Hearing/Voice Carry Over（HCO/VCO）、音声による発信者番号通知、通話音量を上げるためのハンドセット用インラインアンプ、「話中ライト」、Cisco IP 電話によるオーディオ/ビジュアル緊急通知（障がいを持つユーザのサポート用）などがあります。

サードパーティ製アプリケーションの詳細については、管理者にお問い合わせください。

トラブルシューティング

次のシナリオに関連した問題が発生する可能性があります:

- 電話機が通話制御システムと通信できない。
- 通話制御システムで通信または内部の問題が発生している。
- 電話機内部で問題が発生している。

問題が発生した場合は、管理者の支援のもとで問題の根本原因をトラブルシューティングすることができます。

電話機に関する情報の検索

管理者から、電話機についての情報を提供するように求められることがあります。この情報は、トラブルシューティングの目的で電話機を一意に識別します。

手順

ステップ1 [設定 (Settings)]を押します。

ステップ2 [終了 (Exit)]を押します。

通話品質の問題を報告する

パフォーマンスに関する問題のトラブルシューティングに役立てるために、管理者により一時的に、電話機に品質レポートツール (QRT) が設定されることがあります。設定に応じて、QRT は次の用途に使用します。

- 現在のコールの音声に関する問題をすぐにレポートします。
- カテゴリのリストから一般的な問題を選び、理由コードを選択します。

手順

ステップ1 スクロールして発生した問題に最も近い項目を選択します。

ステップ2 選択 ソフトキーを押すと、システム管理者に情報が送信されます。

電話機のすべての問題を報告する

Cisco Collaboration Problem Report Tool (PRT) を使用すると、通話記録を収集および送信し、管理者に問題を報告できます。PRTアップロードが失敗したというメッセージが表示された場合、問題レポートが電話機に保存されるため、管理者に連絡する必要があります。

手順

ステップ1 [問題の発生日付 (Date of problem)]および[問題の発生時刻 (Time of problem)]フィールドに、問題が発生した日時を入力します。

ステップ2 [問題の説明 (Problem description)]を選択します。

ステップ3 表示されるリストから説明を選択して、[送信 (Submit)]を押します。

電話機の接続の切断

電話機が電話のネットワークと接続していない場合があります。この接続が失われると、電話機にメッセージが表示されます。

アクティブコール中に接続が失われた場合、その通話は継続します。ただし、一部の電話機の機能は通話制御システムからの情報を必要とするため、通常の全ての機能にアクセスできるわけではありません。たとえば、想定どおりにソフトキーが機能しないことがあります。

電話機が通話制御システムに再接続すると、電話機を再び通常どおりに使用できるようになります。

シスコ製品（ハードウェア）に関する1年間の限定保証規定

保証期間内にお客様が受けられるハードウェアの保証およびサービスに関して適用される特別な条件があります。

シスコのソフトウェアに適用される保証を含む正式な保証書は、Cisco.comの次のURLで提供されています。<https://www.cisco.com/go/hwwarranty>

